

Renesas Flash Programmer V2.04.00 へのリビジョンアップのお知らせ

フラッシュ書き込みソフトウェアツール Renesas Flash Programmerを V2.03.00 から V2.04.00 へリビジョンアップしました。

Renesas Flash Programmerの概要は、以下のURLをご参照ください。

<https://www.renesas.com/rfp>

1. リビジョンアップ内容

1.1 サポートMCUの追加

サポートMCUに以下のMCUを追加しました。

(1) RH850ファミリ

RH850/F1Lグループ

R7F701002, R7F701010, R7F701013, R7F701018, R7F701023

および R7F701025

(2) RXファミリ

RX110グループ

R5F5110H, R5F5110J, R5F51101, R5F51103, R5F51104 および R5F51105

RX64Mグループ

R5F564MF, R5F564MG, R5F564MJ および R5F564ML

(3) RL78ファミリ

RL78/F13グループ

R5F10A6A, R5F10A6C, R5F10A6D, R5F10AAA, R5F10AAC, R5F10AAD,

R5F10AAE, R5F10ABA, R5F10ABC, R5F10ABD, R5F10ABE, R5F10AGA,

R5F10AGC, R5F10AGD, R5F10ALC, R5F10ALD, R5F10ALE, R5F10ALF,

R5F10ALG, R5F10AME, R5F10AMF, R5F10AMG, R5F10BAD, R5F10BAF,

R5F10BBC, R5F10BBD, R5F10BBE, R5F10BBF, R5F10BGC, R5F10BGD,

R5F10BLC, R5F10BLD, R5F10BLE, R5F10BLF, R5F10BME および R5F10BMF

RL78/F14グループ

R5F10PAD, R5F10PAE, R5F10PBD, R5F10PBE, R5F10PGE, R5F10PGF,
R5F10PGG, R5F10PLE, R5F10PLG, R5F10PLH, R5F10PME, R5F10PMG,
R5F10PMH, R5F10PPE および R5F10PPF

RL78/L1Cグループ

R5F110ME, R5F110MF, R5F110MG, R5F110MH, R5F110NE, R5F110NF,
R5F110NG, R5F110NH, R5F110NJ, R5F110PE, R5F110PF, R5F110PG,
R5F110PH, R5F111ME, R5F111MF, R5F111MG, R5F111MH, R5F111MJ,
R5F111NE, R5F111NF, R5F111NG, R5F111NH, R5F111NJ, R5F111PE,
R5F111PF, R5F111PG および R5F111PH

1.2 機能追加

以下の機能を追加しました。

- (1) 「ロックビット」カテゴリでロック範囲を指定する際、
エリア単位での指定が可能になりました。

「プロジェクト設定情報一覧」ダイアログボックス ->

「その他の設定」タブ -> 「ロックビット」カテゴリで指定する項目に、

「エリアのロック」および「エリアのアンロック」を追加しました。

そのため、これまではロック対象をブロック単位で指定する必要が
ありましたが、エリア内の全ブロックをエリア単位で一括設定できる
ようになりました。

- (2) 「消去」ダイアログボックスでアドレス消去範囲の設定が
可能になりました。

「消去」コマンド実行後に開く「消去」ダイアログボックス内に、

「アドレス」タブを追加しました。この「アドレス」タブ内で、

アドレスの消去範囲を指定します。

1.3 動作環境の変更

Windows 8.1 (32ビットおよび64ビット版) のサポートを開始しました。

なお、Windows XPでの動作評価は実施していません。

Windows XPをご使用の場合、前バージョンをご使用ください。

1.4 機能改善

- (1) コマンド実行後に表示される結果コードに関する改善

以下の条件をすべて満たす場合でも、コマンド実行後の結果コードは
「0」が表示されていましたが、スクリプトコマンド間違いやコマンド
実行中にエラーが発生した場合と同様に、「1」が表示されるよう
になりました。

対象条件:

- データエリア または ユーザブートエリアが存在しないマイコンを

使用する場合

- コマンド実行対象エリアに、データエリア または ユーザブートエリアを指定してブランクチェックコマンド または スクリプトコマンドを実行する場合

(2) ユニークコード埋め込み機能に関する改善

ユニークコード埋め込み機能を使用時、ユニークコードファイル内でポインタが指定するインデックスに記述されたユニークコードの埋め込みが正常に実行されなかった場合 (注)、該当するユニークコードの埋め込みをキャンセルして、次の行のインデックスにポインタが移動していましたが、ユニークコードの埋め込みが正常に実行されなかったインデックス行からポインタが移動しないようになりました。

注: ユニークコードの埋め込みが実行されない場合とは、例えば、通信不良の場合や、ユニークコードを埋め込むエリアとプログラムファイルを書き込むエリアが異なる場合などです。

(3) E1 および E20用のファームウェア更新に関する改善

E1エミュレータ または E20エミュレータを使用時、Renesas Flash Programmerはエミュレータ用ファームウェアのバージョンを自動で調べます。その結果、ファームウェアの更新が必要な場合は、「ファームウェアの更新」ダイアログボックスが表示され、ユーザが「OK」ボタンをクリックする必要がありましたが、ダイアログボックスは表示されず、エミュレータ用ファームウェアが自動で更新されるようになりました。なお、出力パネルでは従来通り更新状況が表示されます。

(4) ログファイルに関する改善

スクリプト実行機能で保存されるログファイルの冒頭部分に、Renesas Flash Programmerのバージョン番号、スクリプトファイルおよび ワークスペースファイルの各情報が含まれるようになりました。

1.5 不具合改修

書き込みに関する、以下の問題を改修しました。

該当バージョン: Renesas Flash Programmer V2.03.00

対象マイコン: V850ファミリ、RL78ファミリ および 78Kファミリ

内容:

書き込みコマンドおよびベリファイコマンドを実行すると、「何らかのエラーが発生しました。」というメッセージが出力パネルに表示される場合が、まれにありました。その場合、コマンドは終了し、ステータスバーに「異常終了」と表示されました。

2. アップデート方法

Renesas Flash Programmerはオンラインアップデートができます。

以下のURLからインストーラをダウンロードしてインストールしてください。

(4月7日インストーラ掲載予定)

https://www.renesas.com/rfp_download

3. 評価版の入手方法

製品版を購入する前に、無償評価版で製品の機能や性能を評価できます。

以下のURLから無償評価版をダウンロードしてください。

(4月7日からインストーラ公開予定)

https://www.renesas.com/tool_evaluation

4. 購入方法

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

製品名: フラッシュ書き込みソフトウェア Renesas Flash Programmer

受注型名: R0C00000FDW12R

価格については最寄りの弊社営業または特約店にお問い合わせください。

5. ユーザ登録のお願い

適切な技術サポートを提供するために、Renesas Flash Programmer ご購入後は、ユーザ登録をお願いします。

登録方法は、以下のURLをご参照ください。

<http://tool-support.renesas.com/autoupdate/support/jpn/registration/index.html>

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。